

令和4年度 WEC 応用生態研究助成 審査結果

令和4年度 WEC 応用生態研究助成の募集に、16 件のご応募をいただきました。

採択の審査にあたっては、外部審査委員による審査委員会を開催しました。審査委員会においては、新規性、ダム管理にとっての重要性、結果の応用性・現場への適用性、研究の実現性等の観点から、申請された研究課題について評価を行いました。厳正なる審査の結果、下記の3件を助成研究として採択することになりました。

採択された研究が、良い成果を上げることを期待します。

令和4年度 WEC 応用生態研究助成 採択研究

助成番号	研究テーマ	氏名	所属	助成年数
2022-01	ダムはサケ科魚類の降海関連 DNA 変異の維持機能を有するか？	佐藤 拓哉	京都大学 生態学研究センター	2
2022-02	貯水池に生育する減水裸地植物の生態学的及び進化的実態の解明	原田 泰地	東北大学 理学部生物科	2
2022-03	蛹脱皮殻を利用したダム湖湖底に生息する水生昆虫類の簡易調査法の開発とその利用	平林 公男	信州大学学術研究院 理工学域繊維学系	2

また、令和3年度に2年研究として採択された下記3件については、今年度研究を継続することになりました。研究がより進展することを期待します。

令和4年度 WEC 応用生態研究助成 継続決定研究

助成番号	研究テーマ	氏名	所属	助成年数
2021-01	天然のダム湖である諏訪湖における動物プランクトンから魚食性鳥類までの食物網の現状把握と過去との比較	笠原 里恵	信州大学理学部附属 湖沼高地教育研究センター	2
2021-02	コウモリ類によるダム周辺環境の利用実態の評価- ダムはコウモリにとっての好適生息地となり得るか？ -	河口 洋一	徳島大学大学院 社会産業理工学研究部	2
2021-03	ダム湖表層における光化学反応の解明と有機汚染物質分解過程のモデル化	吉村 千洋	東京工業大学 環境・社会理工学院 土木・環境工学系	2